

「自律」 黒木中だより 第12号

令和5年11月21日



八女市立黒木中学校
八女市黒木町北木屋60
☎ 0943-42-0109
編集責任者 山口 繁喜

「立冬（りっとう）」今年は11月8日でした。そして、初雪（はつゆき）初冠雪（はつかんせつ）の便りが届き、「♪雪やこんこ あられやこんこ・・・」と口ずさみたくなる季節となりました。

ところで、雪と一言で言いますが、いつからか、細雪（ささめゆき）粉雪（こなゆき）牡丹雪（ぼたんゆき／ぼたゆき）風花（かざはな）霰（みぞれ）雹（ひょう）など、降り方や状態によって名前がつけられています。

降り方の表現でも、しんしん、はらはら、こんこん、ちらちら、ふわふわ、さらさらなど。いにしえの人たちは風流に雪を楽しんでいたのでしょうか。

名残雪（なごりゆき）の舞う頃まで、「ねこ、こたつ、みかん」を冬の三種の神器と考えているのは昭和世代の感覚でしょうか。

学習室小中交流

11月7日に黒木小・黒木西小の学習室との交流を行いました。調理実習で「ケーキづくり」に挑戦しました。協力して果物を切りそろえ、トッピングしていきました。試食後、クリスマスツリーづくりも行いました。思い出に残るようにと9月から計画してきました。



人権学習

11月8日に3年生は「ハンセン病」を教材に、ハンセン病に対する政策やその歴史を知ること、偏見や差別をなくすために正しい知識を持つことの大切さや自分に出来ることを考えました。2年生は「技の担い手」を教材に、ケガレ意識や迷信など人の心にある「おそれ」などから起こる差別について考えました。1年生は後日実施予定です。



八女地区駅伝大会

11月9日に筑後広域公園で行われ、女子は5区間、男子は6区間でタスキをつなぎ、競い合いました。駅伝に出場しなかった生徒は駅伝と同じコースでタイムトライアルを行いました。走り抜いた選手からは達成感がにじみ出ていました。会場に集まった生徒たちが学校に関係なく声援を送り、お互いに励まし合う素敵な光景に出会いました。



<八女地区駅伝入賞>

男子の部 3位

<区間賞>

1区 1位

3区 2位

5区 3位



小学5年生中学校体験入学

11月10日に黒木小学校・黒木西小学校の5年生が中学校で体験入学を行いました。5時間目は二つに分かれ、美術と音楽の授業を受けました。美術は「絵の描き方のコツ」をつかむ内容でした。ウマ、クマ、キリンなど動物を描くコツを楽しく学んでいました。音楽では「ボイスアンサンブル」を体験しました。グー、チョキ、パーでパートに別れ、それぞれのリズムを合わせ声の重なりを楽しんでいました。6時間目は、部活体験で、自分たちが希望する部活動に行き、中学生の先輩たちと練習し交流しました。1年半後の入学を楽しみに待っています。



PTA花植ボランティア

11月12日に母親委員会の活動として実施し、プランターにパンジーやチューリップの花苗を植え付けました。30数名の保護者や生徒のみなさんの参加があり、短時間で終了しました。3月の卒業式までに色とりどりの花を咲かせるのが楽しみです。ご協力ありがとうございました

人権(PTA)講演会

11月17日に福岡こども短期大学専任講師 氏を講師として招き人権講演会を実施しました。「あずさからのメッセージ～子どもに学ぶ命の尊さ～」と題して、ダウン症であるあずささんが生まれてからの家族の思いや友だちとの関わりなど、様々なエピソードを紹介しながら、自立していく姿を伝えていただきました。そして、「今ある自分」に気づき、「なりたい自分」を見つける一助になればという思いが込められていました。「障害」に対する自分の認識を見つめ直す機会となりました。



☆ 保護者の皆さまへ ☆

ご家庭でのお子様の様子はでしょうか。現在、下校時刻が17:15と夏場に比べ1時間半早い下校となっています。帰宅後、就寝まで時間があるこの時期に家族での団らんを大切に、その中で対話を深め有意義な時間を創って欲しいと思います。そして、その一部でも1年生は12月4日からの三者面談でお話しいただけたら幸いです。2年生は修学旅行の話題で盛り上がるのでしょうか。3年生は進路決定の大切な瞬間を対話と見守りでお願いします。